

2025 年 12 月 25 日

各 位

株式会社みなと銀行

**神戸発 スタートアップ企業 株式会社 Nanka への融資実行について**  
**～地域金融と行政の連携による支援スキーム～**

りそなグループのみなと銀行(社長 持丸 秀樹)は日本政策金融公庫(総裁 田中 一穂)と連携し、神戸発のスタートアップ企業である株式会社 Nanka(社長 森分 啓太)への協調融資を本日実行しました。

同社は、読み書き困難者「ディスレクシア<sup>※1</sup>」向けの学習支援サービス『もじソナ』を提供しており、AI 技術を活用した革新的な Web アプリで学習負担の軽減をめざしています。AI が教材の内容を解析し、文章を音声で読み上げることで、読み書きに困難を抱える利用者の理解を助け、学習意欲の維持や習慣化を支援します。

※1 全体的な発達に遅れはない一方で、文字の読み書きに限定した困難を伴う学習障がい

今回の融資は、「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム 金融部会」のクロースドピッチ<sup>※2</sup>を通じて実現したもので、みなと銀行は、学習支援の新しいかたちを通じて、社会課題に挑む革新的な事業を支援します。

※2 資金調達などを目的として、限られた関係者のみを対象に行われる非公開のプレゼンテーションの場

**【融資先の概要】**

企 業 名	株式会社 Nanka
代 表 者 名	森分 啓太
設 立	2025 年 3 月 10 日
所 在 地	兵庫県神戸市中央区浪花町 56 起業プラザひょうご内
事 業 内 容	読み書きに困難を抱えるディスレクシアの方々向けに、AI が教材を解析し音声で読み上げる学習支援サービス『もじソナ』を開発・提供

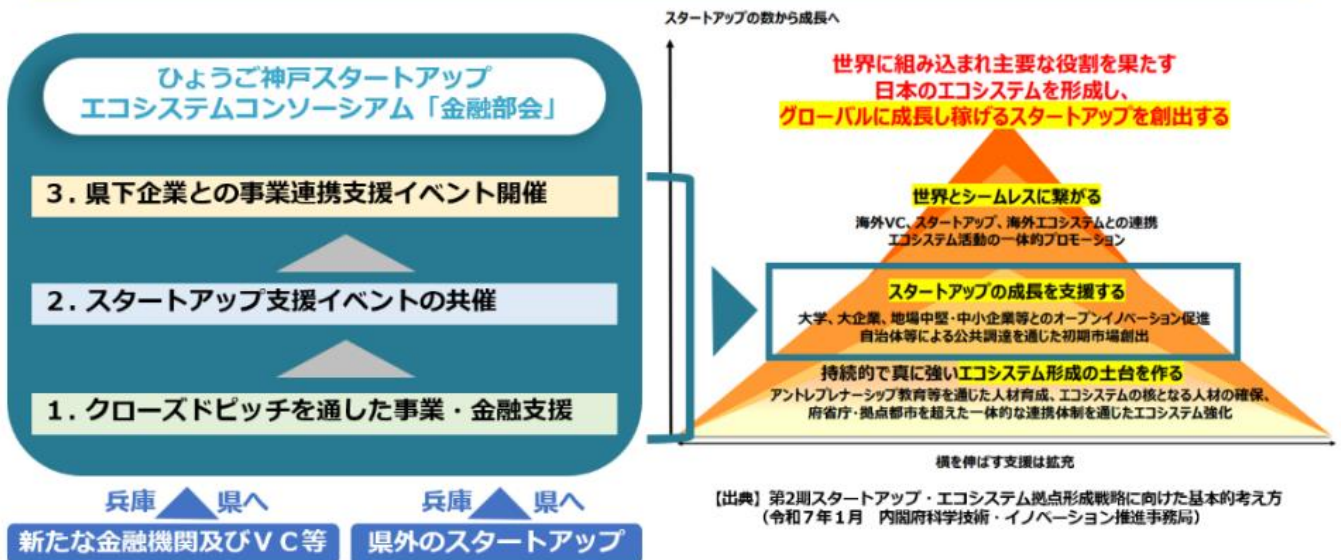
以 上

## 別紙

### ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム「金融部会」について

兵庫・神戸地域から新たなビジネスを創出するため、行政・企業・大学・金融機関・VCなどが連携して2019年12月25日に設立された組織。金融部会では、参加する金融機関やベンチャーキャピタルが、それぞれの専門性を活かしながら、地域のスタートアップに対して事業面・金融面の両側から協調支援を行い、イノベーションの促進とグローバル展開を後押ししている。

【目標】 「金融部会」は1.～3.の活動を通して、兵庫県内で起業または県内で新たに活動始めるスタートアップを支援・育成していく。



ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム「金融部会」への参加機関(15 機関、順不同)

金 融 機 関	日本政策金融公庫 神戸創業支援センター(幹事)、三井住友銀行、三井住友信託銀行、みなと銀行、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫、兵庫県信用保証協会、三菱 UFJ 銀行、ゆうちょ銀行
ベンチャーキャピタル	みなとキャピタル、ミライドア、神戸大学キャピタル、ライトアップベンチャーズ、SMBC ベンチャーキャピタル、ジャフコグループ